

## ソーシャルワーカーデイとは

What's Social workers day

ソーシャルワーカーデイは、社会福祉士や精神保健福祉士などのソーシャルワーカーの活動を推進・普及する活動です。新潟県では、これからの福祉社会を担う学生を主な対象として、学生と現任のソーシャルワーカー（職能団体）とのつながりのきっかけとして開催しています。学生のみなさんがこのイベントで、これからのロールモデルとなるようなソーシャルワーカーと出会い、今後の進路の参考になることを願います。

### 新潟青陵大学 ぶるーすたー。 カフェプロジェクト



社会福祉学科の学生が活動している地域の居場所づくりをコンセプトとしたカフェプロジェクトが店出します。



## 3団体の沿革

### 新潟県社会福祉士会 沿革

1992年 新潟県社会福祉士会 発足  
1999年 事務局を「ユニゾンプラザ」内に移転  
2000年 成年後見センター「ばあとなあ新潟」設立  
2004年 第12回日本社会福祉士会全国大会(新潟大会)を湯沢町で開催  
2005年 外部評価機関「あいエイド新潟」設立  
2006年 任意団体から「社団法人」に組織変更  
2012年 新潟県地域生活定着支援センター開所  
2013年 「公益社団法人新潟県社会福祉士会」に組織変更  
2013年 ソーシャルワーカーデイ (SWD) 集合型イベントを初開催  
2025年 現在会員数:1,321名

### 新潟県医療ソーシャルワーカー協会 沿革

1954年 新潟県社会福祉協議会医療保護部会で医療社会事業の推進について協議開始  
1955年 新潟県社会福祉協議会主催で第1回医療社会事業講習会を開催  
1956年 『新潟県医療社会事業協会』を結成(当時会員数:5名)  
1958年 「医療社会事業員」の設立について県と懇談「医療社会事業の指針」を発行、県医師会を通じ医療機関へ配布  
1965年 医療社会事業員の増員について県知事等に請願書を提出、採択  
1988年 日本医療社会事業全国大会を初めて新潟県で開催  
2001年 『新潟県医療ソーシャルワーカー協会』に名称変更(当時会員数:259名)  
2016年 設立60周年記念として日本医療社会事業全国大会を開催  
2025年 現在会員数:289名

### 新潟県精神保健福祉士協会 沿革

1970年 『新潟県精神医学ソーシャルワーク研究会』設立  
1975年 『日本精神医学ソーシャルワーカー協会新潟県支部』結成(当時会員数:33名)  
第11回日本精神医学ソーシャルワーカー協会全国大会新潟大会開催  
1997年 精神保健福祉士法が制定され、精神保健福祉士が国家資格となる  
2005年 『新潟県精神保健福祉士(PSW)協会』と『日本精神保健福祉士協会新潟県支部』に組織改編  
2020年 日本精神保健福祉士協会定時総会において英語による表記及び略称を「JAMHSW」に変更  
2025年 現在会員数:197名

### お問い合わせ Contact Us

#### 新潟県 社会福祉士会

新潟県新潟市中央区上所2-2-2  
新潟ユニゾンプラザ3F

TEL.025-281-5502

#### 新潟県 医療ソーシャルワーカー協会

脳神経センター阿賀野病院  
(担当 佐藤)

TEL.0250-68-3500

#### 新潟県 精神保健福祉士協会

南浜病院  
(担当 畑)

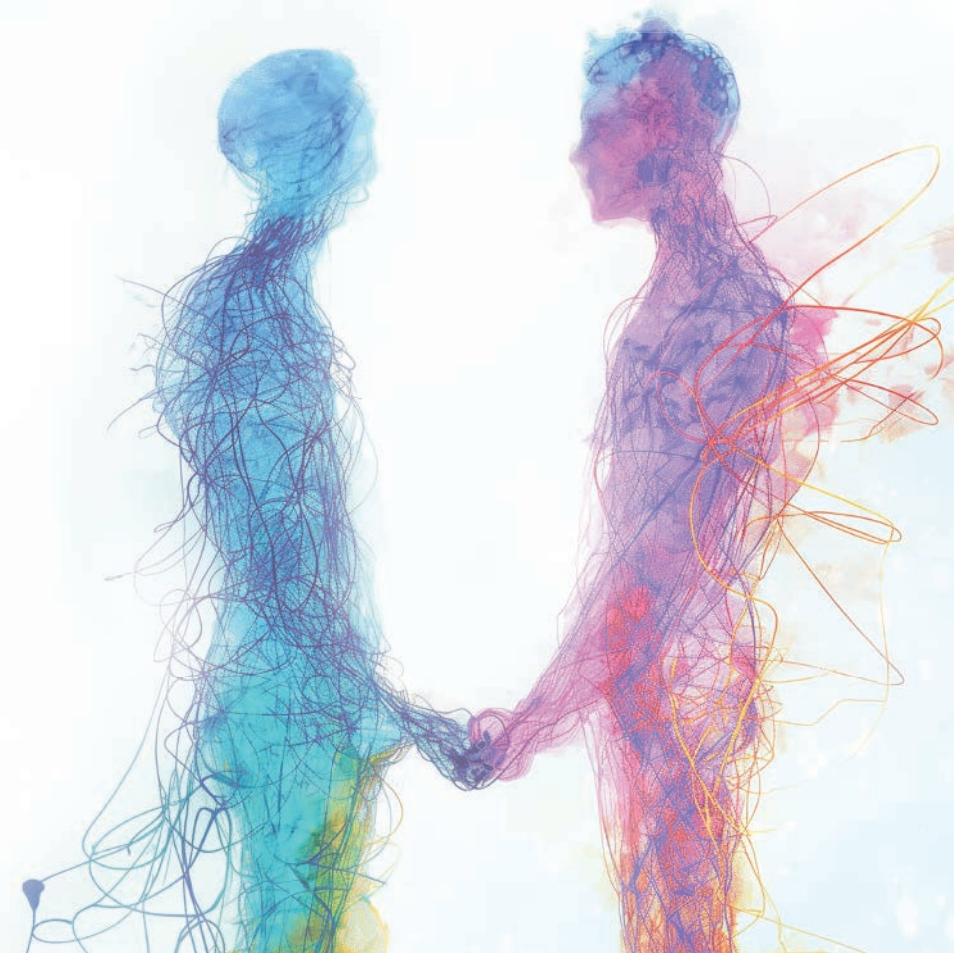
TEL.025-255-2121



## ソーシャルワーカーデイ 2025

—— ソーシャルワーカーのあれこれ、未来は僕らの手の中 ——

あなたが  
いる、  
それが  
光だ。



開催日時

2025年

7月21日(月・祝)

13:00～  
受付 12:30～

開催場所

新潟ユニゾンプラザ 4階

新潟市中央区上所2丁目2番2号  
TEL.025-281-5511

参加申込

お申込は  
こちらから▶



先着150名  
参加費無料

新潟県社会福祉士会 / 新潟県医療ソーシャルワーカー協会 / 新潟県精神保健福祉士協会